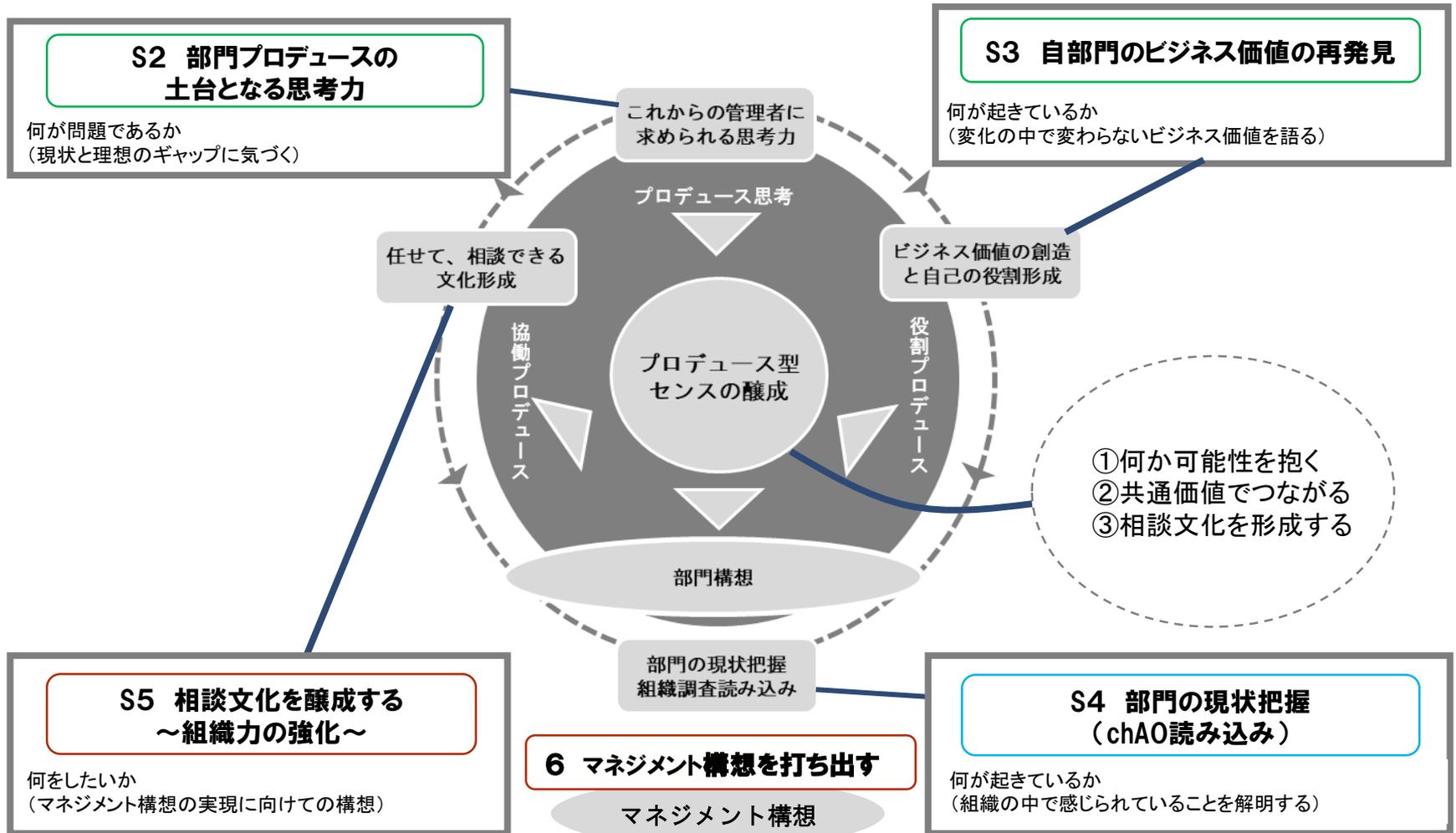




「部門プロデュース型管理者研修」プログラム

研修の全体構造

部門をプロデュースしていくために必要となる3つの視点を学習し自部の構想を考えます。



研修の進め方

戦略発想から先を見据え、メンバーと問題意識を共有しつつ一体感を持って取り組み課題を考える

受講者 組織内リソースが減少している中でも従来の提供価値を維持しメンバーの頑張りに期待する

0 事前組織調査実施(ご自身と部下全員に調査)

本学HPLink chAO | 組織活性化調査

<https://www.hj.sanno.ac.jp/cp/survey-diagnosis/organization-diagnosis/list/test16.html>

1. オリエンテーション 危機に ①強い組織とは ②強い管理者とは ③求められる行動とは

	セッション	旧来の思考・認識	プラスする思考・認識
4 読み込み ありたい部門の姿 目的から診る 組織調査	2 プロデュース思考 既存と新規事業への取り組みメンバーとともにバランスよく考える	アカウンティング (短期・積み上げ思考)	ファイナンス (長期・逆算思考)
	3 役割プロデュース 組織単独からバリューチェーン全体で成果を出すよう、ビジネス価値と自己の役割を再考する	競争・所有 (自己完結思考)	協創・共有 (管理⇒プロデュース)
	5 協働プロデュース メンバーに先を示し、主体的が発揮できるような組織文化づくりを具現化する	手続き型文化 (計画・実行・評価)	相談型文化 (共有・委譲・支援)

6 まとめ 自己のマネジメントの問題点に気づき、マネジメント構想を再考し打ち出す

参加者 戦略発想を取り入れたマネジメント構想を持ち、スピーディーな意思決定ができる

研修プログラム 二日間

ねらい

- 過去の事業の延長線で運営を行うアカウンティング思考と新たな発想から将来の利益の柱を育てていくファイナンス思考を統合したプロデュース思考を理解します。
- 危機的経営環境に直面する中で事業の意義を再定義し、その価値を実現するために利害関係者を通じて働きかける管理者の役割を理解します。
- メンバーの心理的側面が見える化し、組織力向上のために自身とメンバーの問題意識を統合させるポイントを習得します。

事前準備:①組織活性度調査chA0、②ケース事例検討、③自部門構想と自己の役割

時間	1日目【めざす姿と現状把握】	2日目【施策検討】
9:00	<ol style="list-style-type: none"> オリエンテーション <ul style="list-style-type: none"> 研修の目的、コース内容の確認 めざす管理者像 部門の問題 各人の部門の問題を検討する 部門プロデュースの土台となる思考力 <ul style="list-style-type: none"> アカウンティング思考とファイナンス思考の違い 演習:高額研修申請を承認するには アカウンティング思考、ファイナンス思考、プロデュース思考 演習:プロデュース思考を定着させるための振り返り 	前日の続き
12:00		<ol style="list-style-type: none"> 協働プロデュース～任せて、相談できる文化形成～ <ul style="list-style-type: none"> 組織力について考える 演習:組織の力や職場メンバーの力を発揮させるために <ul style="list-style-type: none"> 組織を方向づける 部下への任せ方検討 演習:部下への仕事の権限委譲のあり方
13:00	<ol style="list-style-type: none"> 役割プロデュース～ビジネス価値と自己の役割再考～ <ul style="list-style-type: none"> 自部門のビジネス価値とは(短期的価値と中長期的価値) 管理者の役割再考 演習:管理者の役割再考 参考:クローズマインドからオープンマインドへ 不況に強い企業と弱い企業の違いは何か 部門の現状把握～組織診断調査を読み込み～ <ul style="list-style-type: none"> 本調査の概要 組織活性度調査chA0の枠組み 結果報告書の読み方 課題形成の進め方 演習:chA0の読み込み 	<ul style="list-style-type: none"> 相談文化を醸成する 演習:職場の日常のコミュニケーションにおける報告・連絡・相談の割合・ 相談しやすい雰囲気をつくるために <ol style="list-style-type: none"> 部門構想を打ち出す <ul style="list-style-type: none"> 部門構想とは 演習:自部門の部門構想検討 演習:グループ演習 相互フィードバック
17:00		



学校法人 産業能率大学 総合研究所